

しんきん電子記録債権システムにおける Windows10 の Edge(IE モード)
推奨環境追加のお知らせ

いつもさがみ信用金庫をご利用いただきありがとうございます。

現在ご契約いただいておりますしんきん電子記録債権システムは、Windows10 の電子証明書取得／更新可能ブラウザに Microsoft Edge(IE モード)を推奨環境として追加いたしました。ご利用に伴いまして、お客さまのパソコンの設定が必要な場合がございます。詳細は次々ページ以降の【Microsoft Edge(IE モード)における電子証明書の取得方法】および【Microsoft Edge(IE モード)における電子証明書の更新方法】をご参照いただきますようお願いいたします。

※Windows10 で Internet Explorer11 をご利用のお客様

引き続き推奨環境とさせていただきますが、令和4年6月16日（木）の Windows10 での Internet Explorer11 のサポート終了に伴いまして推奨環境から除外する予定でございます。お手数をおかけしますが、ご利用ブラウザの変更をご検討下さいますようお願いいたします。

<参考>現在の推奨環境

OS	ブラウザ
Windows8.1	Internet Explorer 11.0
Windows10	Internet Explorer 11.0
	Microsoft Edge
	Chrome
Windows11	Microsoft Edge

なお、電子証明書の取得更新につきましては、Windows10 では「Internet Explorer 11.0」もしくは「Microsoft Edge(IE モード)」をご利用ください。Windows11 では「Microsoft Edge(IE モード)」をご利用ください。

なお、ご不明な点等ございましたら下記お問い合わせ先までご連絡願います。

＜お問い合わせ先＞


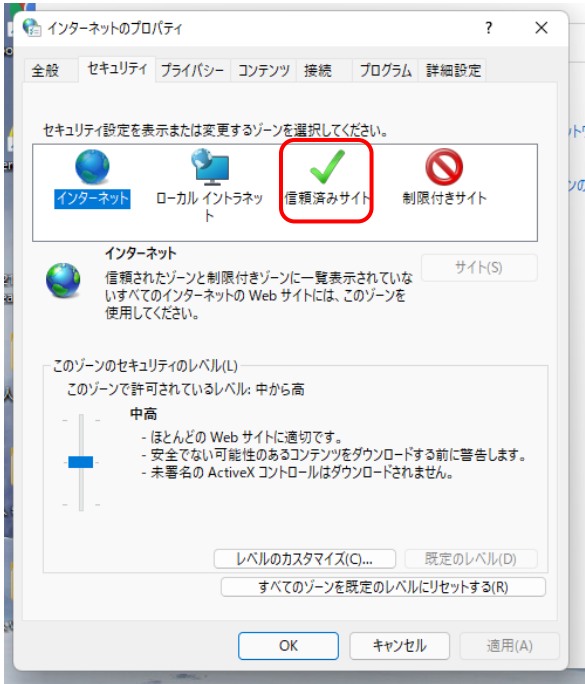
さがみ信用金庫 事務センター でんさい担当

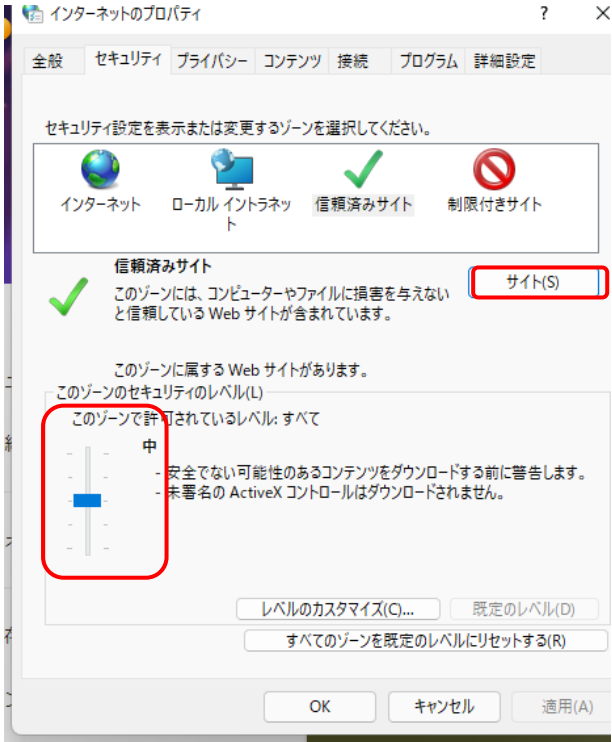

0465-37-8111

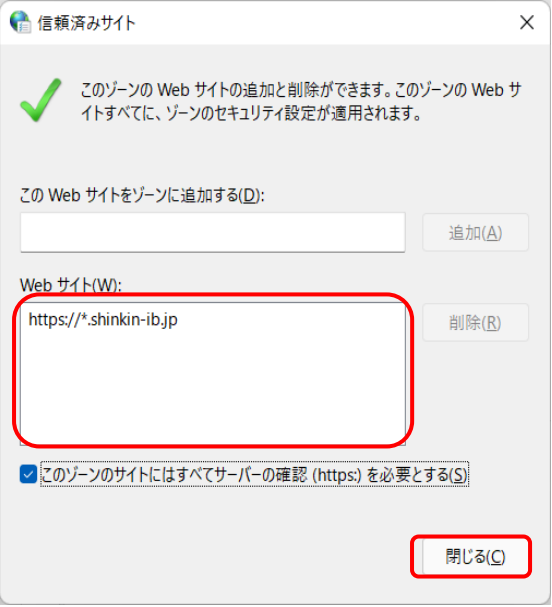
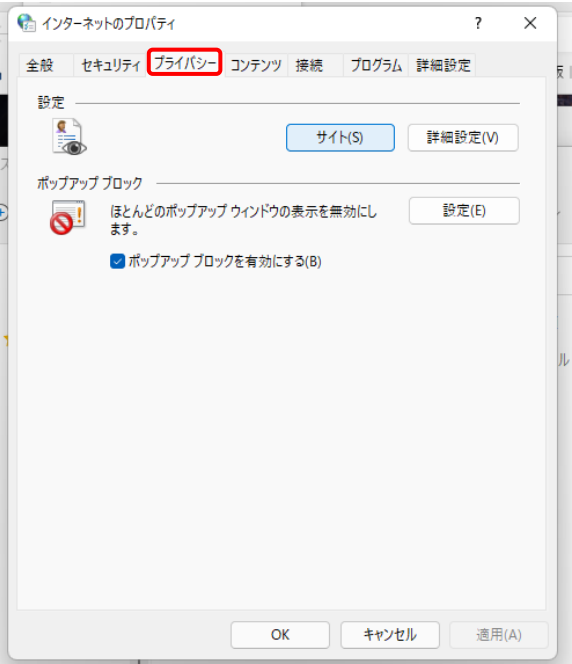
受付時間／平 日 9：00～17：00

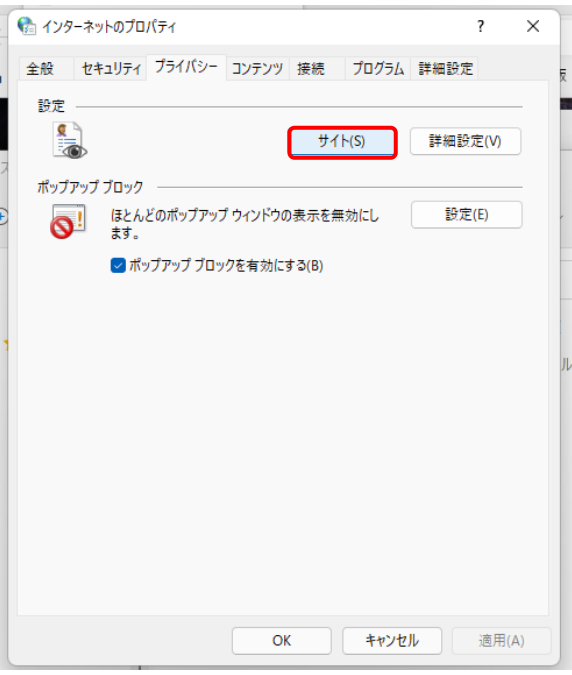
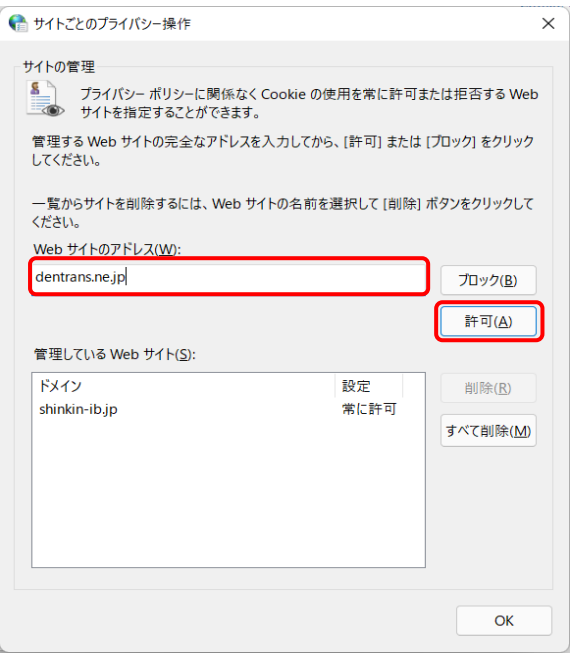
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の取得手順】

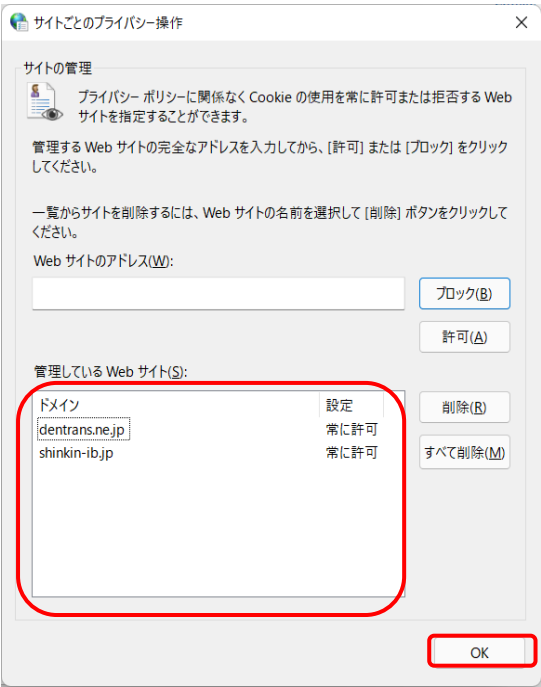
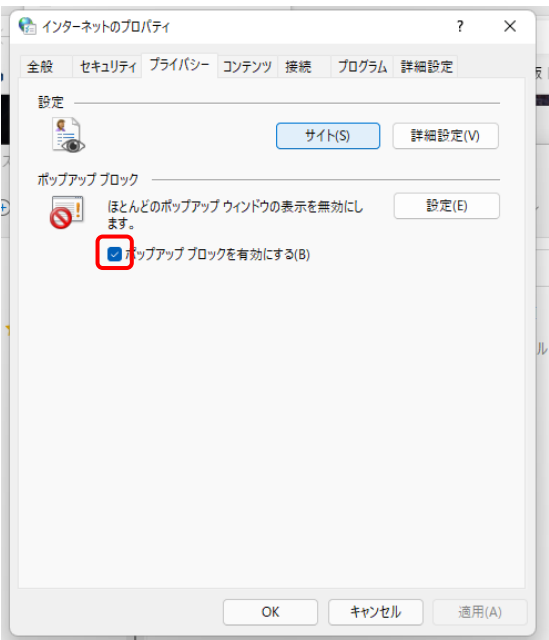
画面	操作
	<p>1. 「コントロールパネル」を開きます。表示されていない場合は検索にて確認してください。</p>
	<p>2. コントロールパネルの表示方法を「カテゴリ」に変更し、「ネットワークとインターネット」を選択します。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択します。</p>

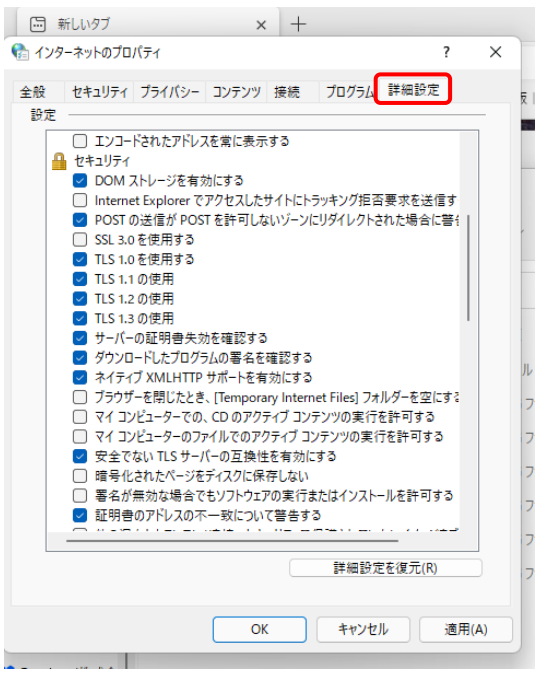
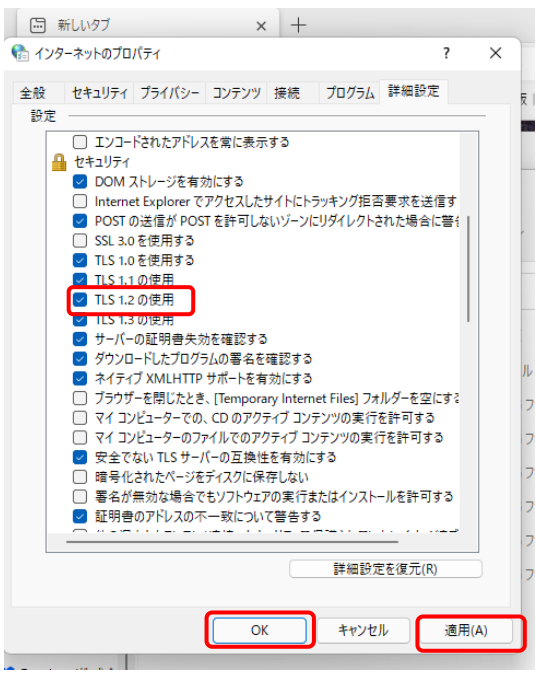
画面	操作
	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択します。</p>
	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択します。</p>

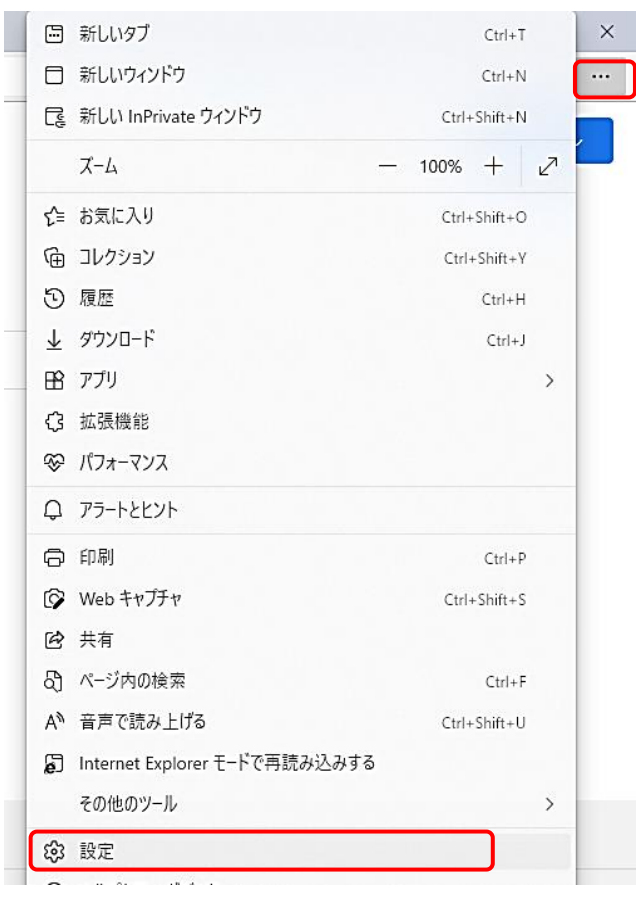
画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。</p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <p>- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 「このゾーンのセキュリティのレベル」を「中」に設定後し、「サイト」ボタンを押下します。</p>
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「追加」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>8. Web サイトに当該 URL の登録されていることを確認し、「閉じる」ボタンを押下します。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(V)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>9. 「プライバシー」タブを選択します。</p>

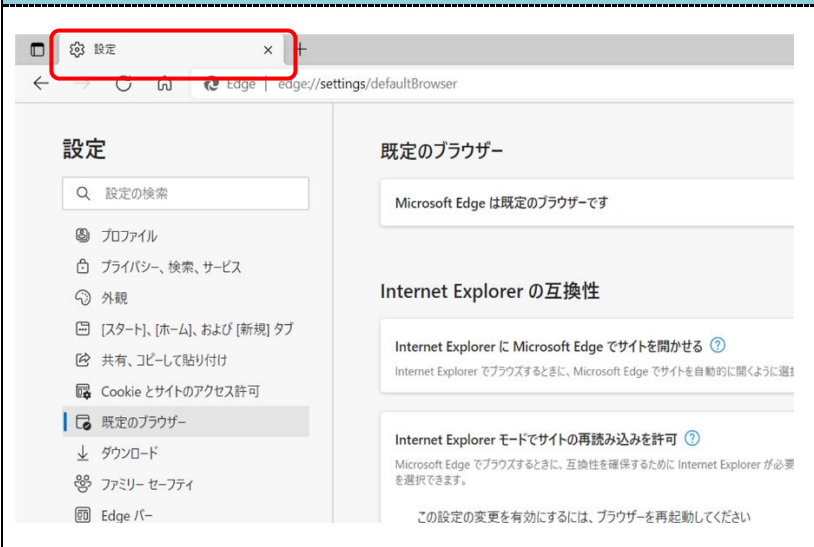
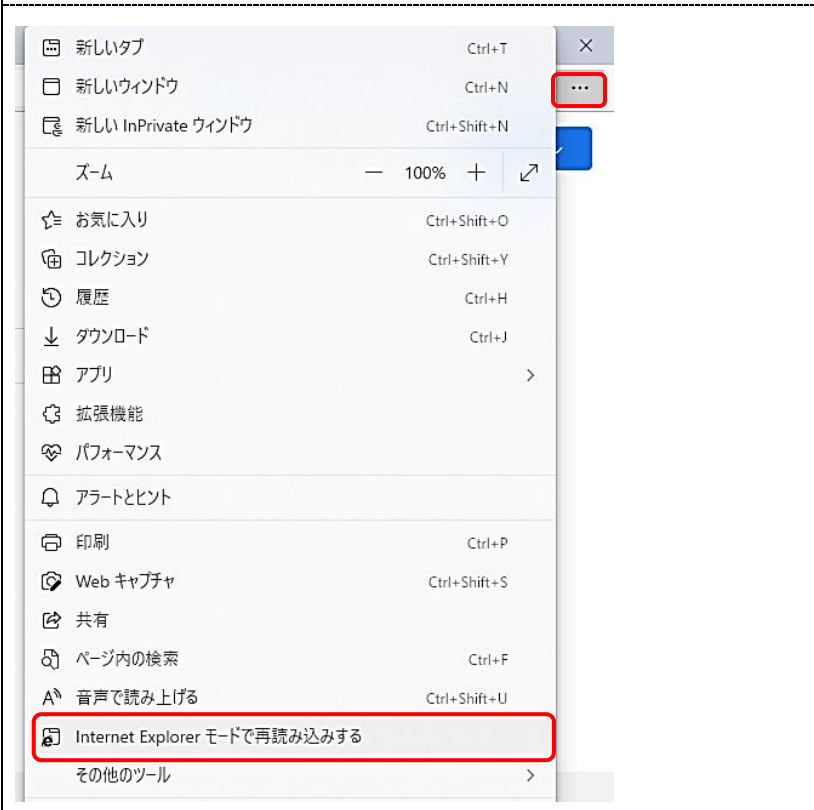
画面	操作
	<p>10.「サイト」ボタンを押下します。</p>
	<p>11.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、</p> <p style="text-align: center;">shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p> <p>引き続き、</p> <p style="text-align: center;">dentrans.ne.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p>

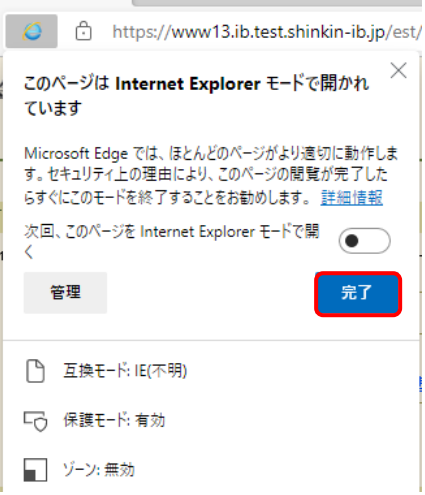
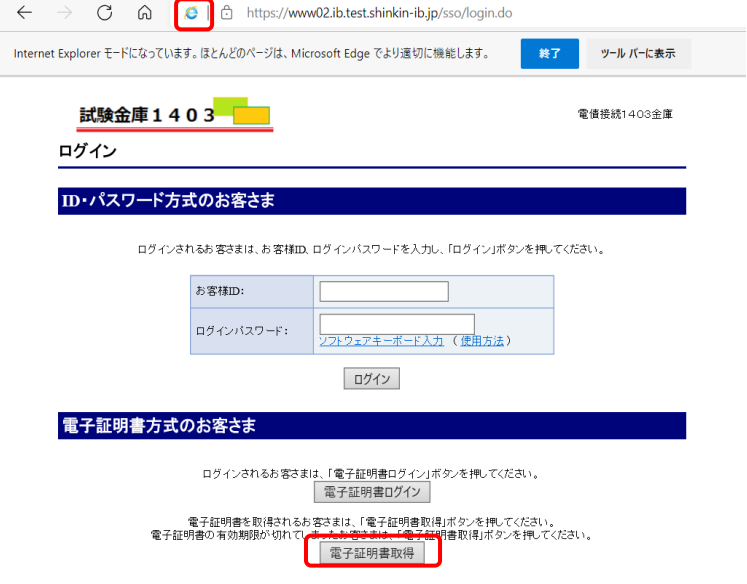
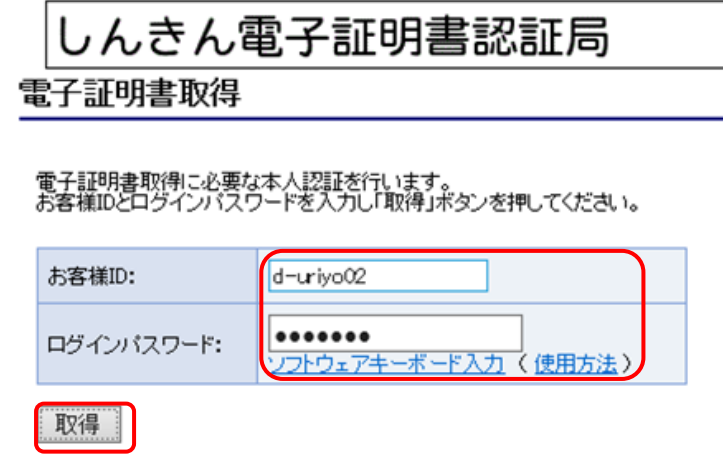
画面	操作
	12.「管理している Web サイト」に上記アドレスが登録されていることを確認し、「OK」ボタンを押下します。
	13.「ポップアップブロック」のポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押下します。

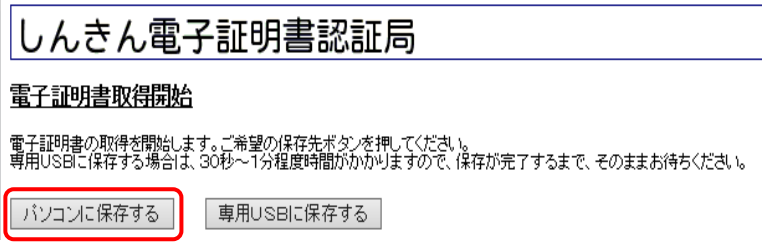

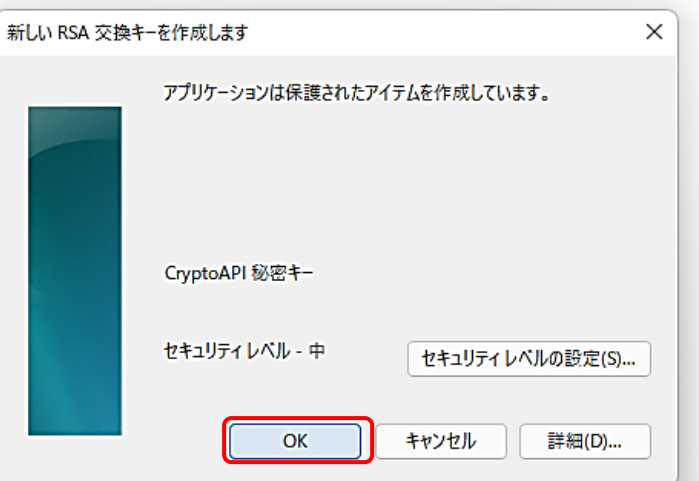
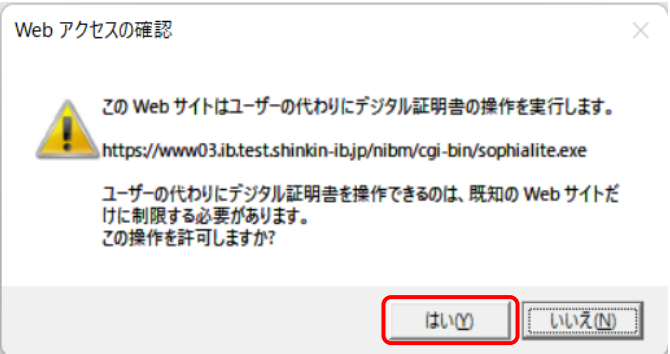
画面	操作
	<p>14.「詳細設定」タブを選択します。</p>
	<p>15.「TLS1.2 の使用」にチェックを入れ、 「適用」ボタンを押下します。 「OK」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
	<p>16. ホームボタンから、Microsoft Edge を起動します。</p>
	<p>17. 表示された Web サイトの画面右上の「…」を押下し、メニューから「設定」を選択します。</p>

画面	操作
	<p>18.「設定」のタブが表示されますので、「既定のブラウザー」を選択します。</p>
	<p>19.「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」で、「許可」を選択します。</p>
	<p>20.「再起動」ボタンを押下し、ブラウザーを再起動します。</p>

画面	操作
	<p>21.「設定」タブを閉じます。</p>
	<p>22.ご利用の信用金庫の HP 画面を表示します。</p> <p>23.ブラウザ右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択します。</p>


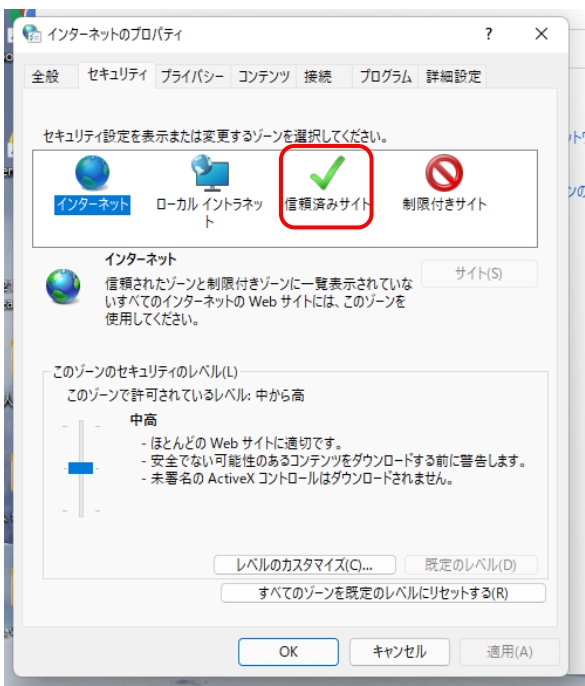
画面	操作
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンを押下します。</p>
	<p>25. 電債システムのログイン画面を表示し、アドレスバーの左に IE のアイコンが表示されていることを確認します。</p> <p>26. 「電子証明書取得」ボタンを押下します。</p>
	<p>27. しんきん電子証明書認証局の「電子証明書取得」画面が表示されるので、「お客様 ID」および「ログインパスワード」を入力し、「取得」ボタンを押下します。</p>

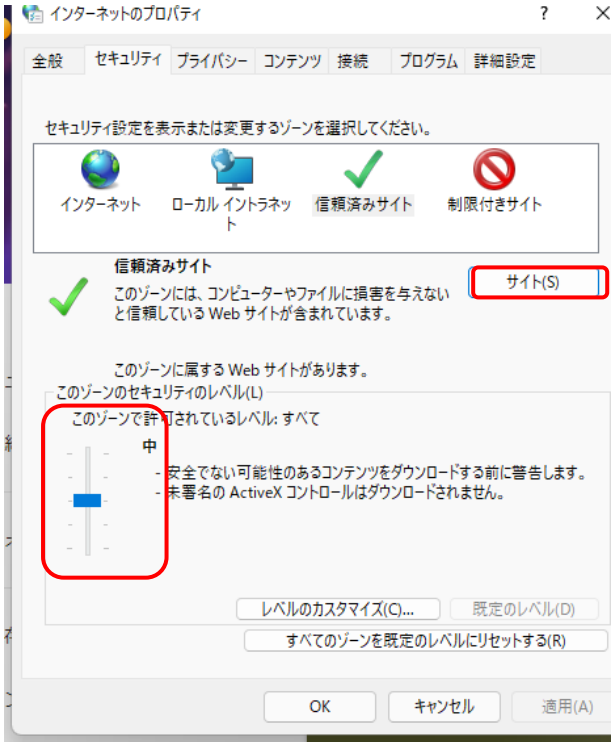

画面	操作
	<p>28.「パソコンに保存する」を押下します。 （専用 USB をご利用の場合は、「専用 USB に保存する」を押下してください。）</p>
	<p>29.「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>
	<p>30.「新しい RSA キーを作成します」画面が表示された場合は、[OK]を押下します。（表示されない場合は、本項番をスキップしてください。）</p>
	<p>31. 再度「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>

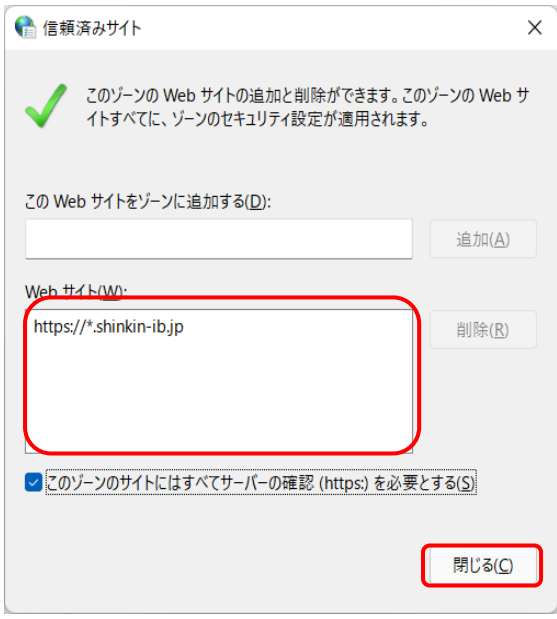
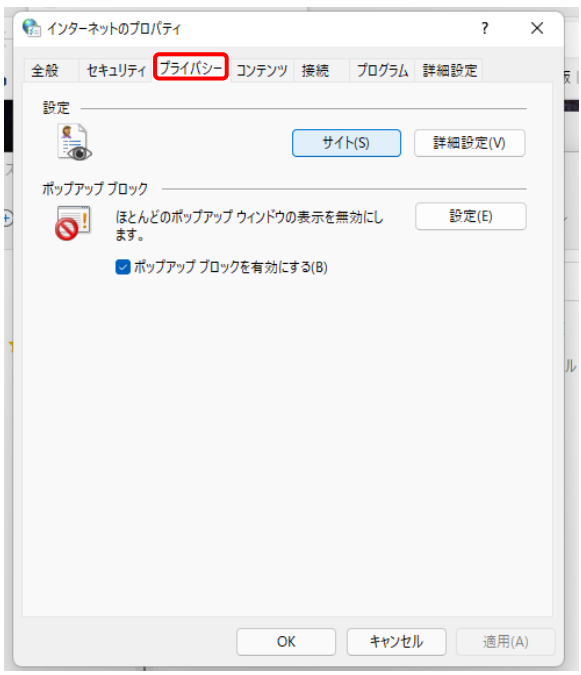
画面	操作
<div data-bbox="129 259 884 723"> <h2>しんきん電子証明書認証局</h2> <p>電子証明書のインストールが完了しました</p> <p>ご使用のパソコンへ電子証明書がインストールされました。 ログインを行う場合は「電子証明書ログイン」ボタンから、この電子証明書を使用してログインしてください。</p> <div> <p>電子証明書情報</p> <p>Country = JP Organization = The Shinkin Banks Information System Center Co.,Ltd. Organizational Unit = Shinkin Internet Banking Intermediate CA - TEST Organizational Unit = USERTYPE - 2 Organizational Unit = CERTISSUEDNUM - 3 Common Name = d-uriyo02 1897</p> <p>シリアル番号 = 0e0802df863984687347c6f4df568a80</p> </div> <p>※この電子証明書がインストールされたパソコン以外ではログインできません。 ※電子証明書の有効期間は1年です。</p> <p>このウィンドウを閉じる</p> </div>	<p>32. 電子証明書の取得完了を確認します。</p> <p>33. 「このウィンドウを閉じる」を押下して、しんきん電子証明書認証局を終了します。</p>

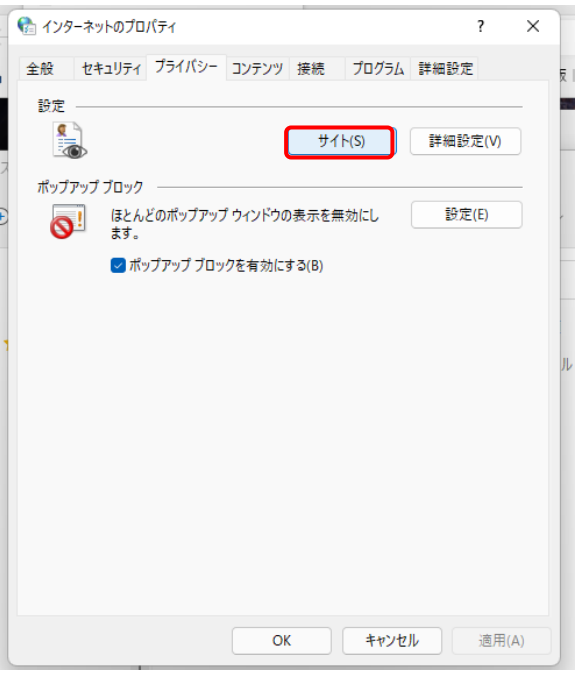
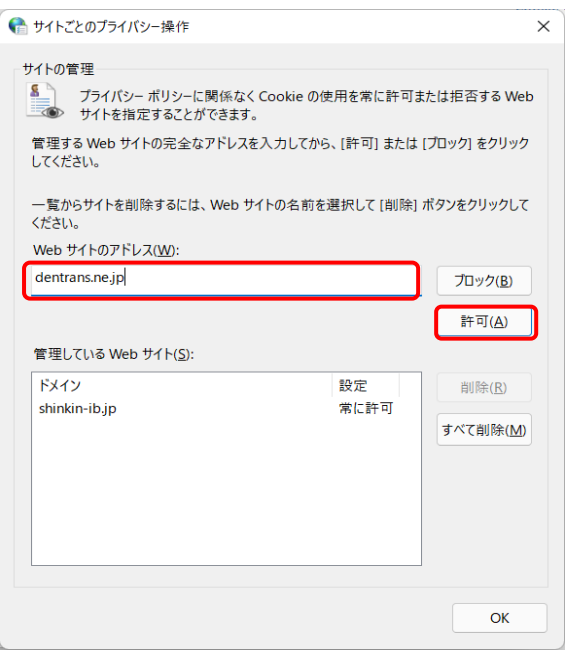
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の更新手順】

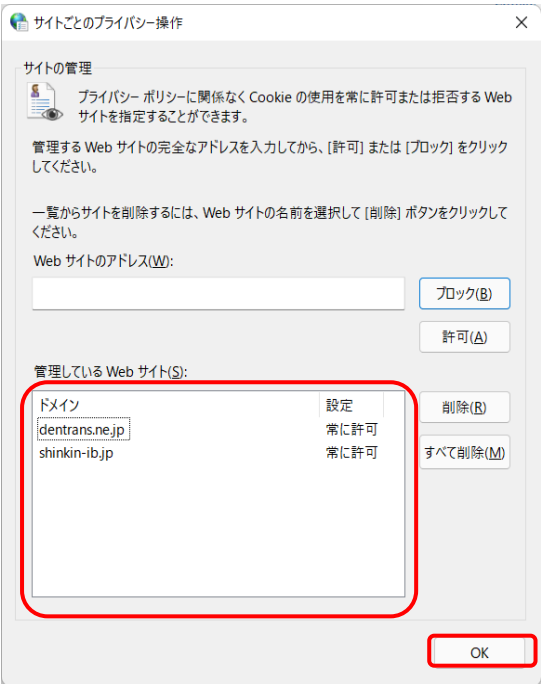
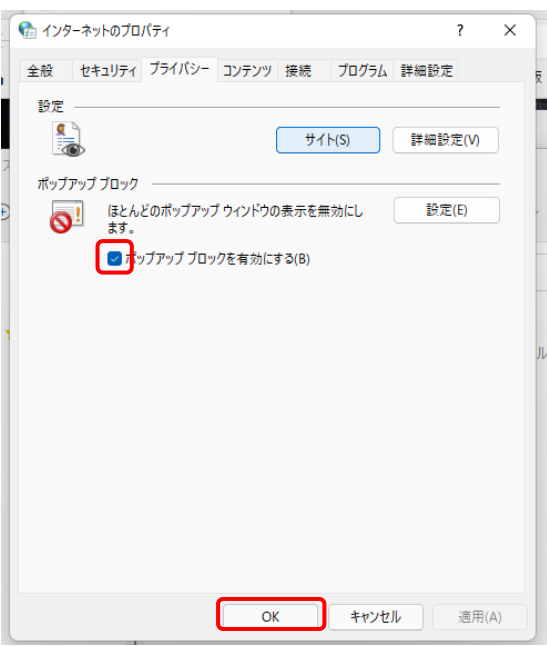
画面	操作
	<p>1. 「コントロールパネル」を開きます。表示されていない場合は検索にて確認してください。</p>
	<p>2. コントロールパネルの表示方法を「カテゴリ」に変更し、「ネットワークとインターネット」を選択します。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択します。</p>

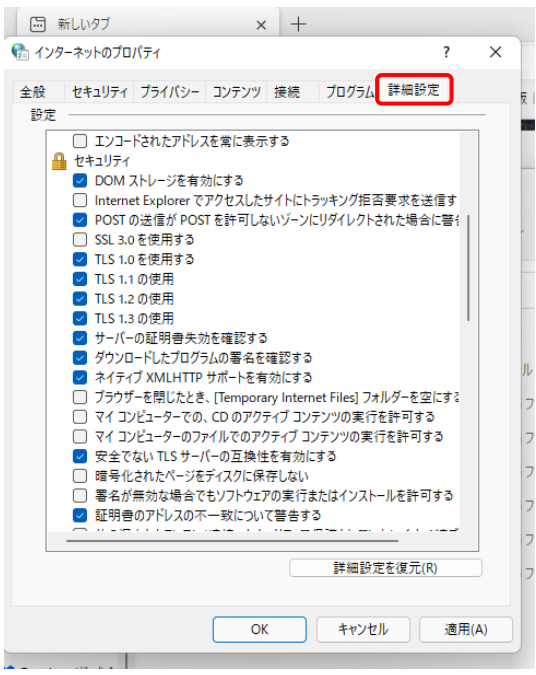
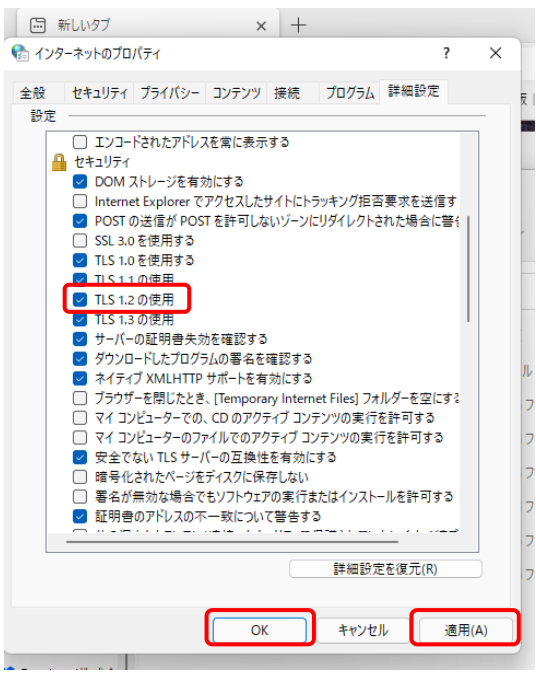
画面	操作
	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択します。</p>
	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択します。</p>

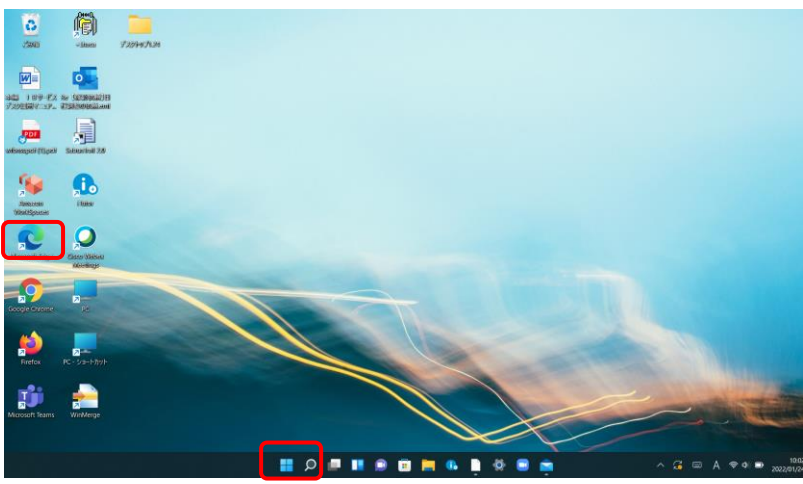
画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンには、コンピュータやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。</p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <ul style="list-style-type: none"> - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 「このゾーンのセキュリティのレベル」を「中」に設定し、「サイト」ボタンを押下します。</p>
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「追加」ボタンを押下します。</p>



画面	操作
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://*.shinkin-ib.jp</p> <p>削除(B)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>8. 「Web サイト」に当該 URL が登録されていることを確認し、「閉じる」ボタンを押下します。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>サイト(S) 詳細設定(V)</p> <p>ポップアップ ブロック</p> <p>ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップ ブロックを有効にする(B)</p> <p>設定(E)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>9. 「プライバシー」タブを選択します。</p>

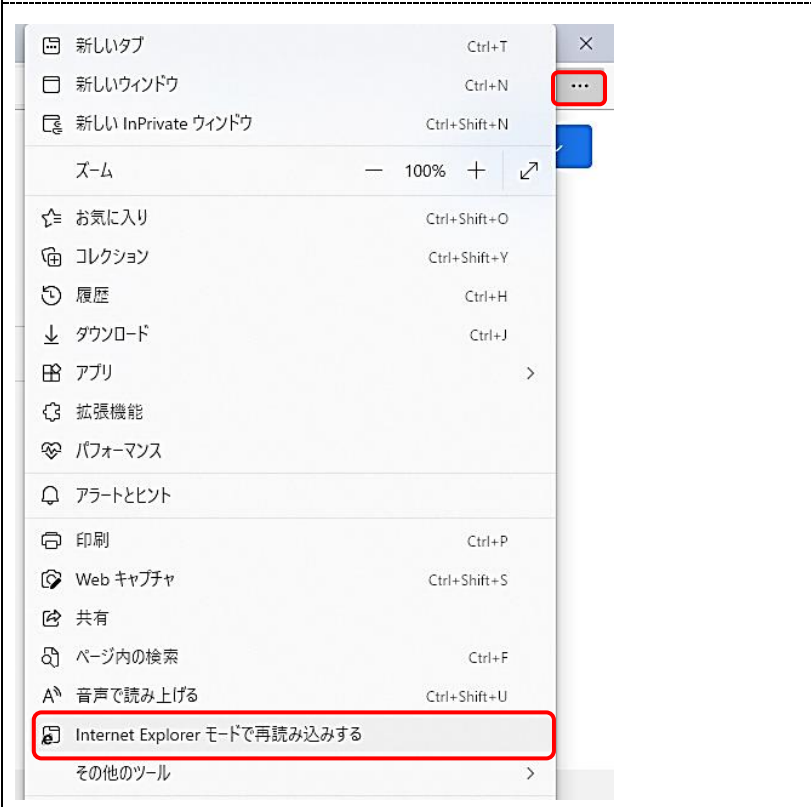
画面	操作
	<p>10.「サイト」ボタンを押下します。</p>
	<p>11.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、</p> <p style="text-align: center;">shinkin-ib.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p> <p>引き続き、</p> <p style="text-align: center;">dentrans.ne.jp</p> <p>を入力し、「許可」ボタンを押下します。</p>

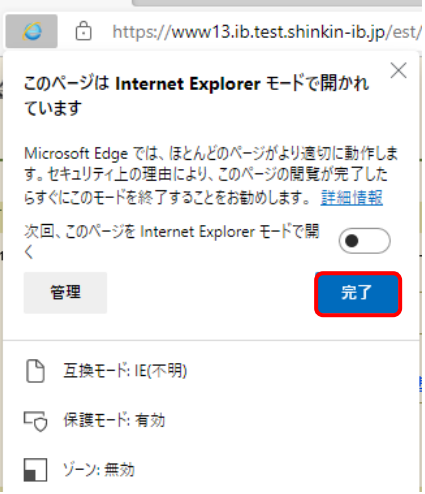
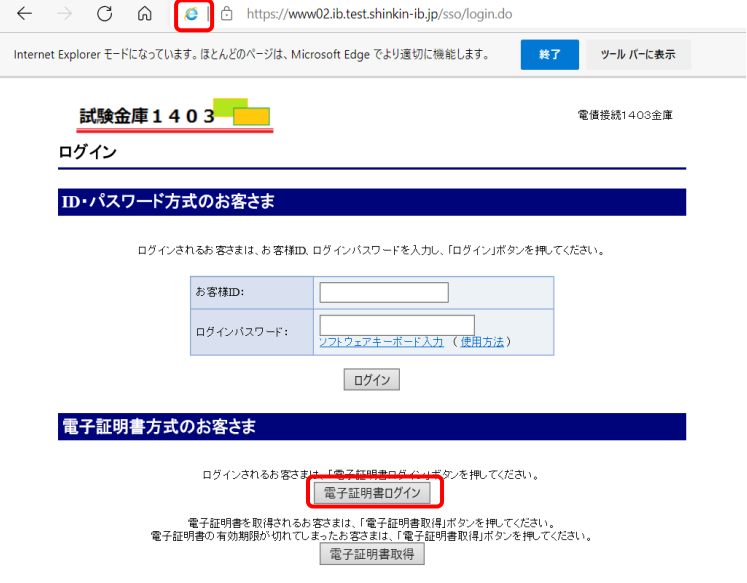
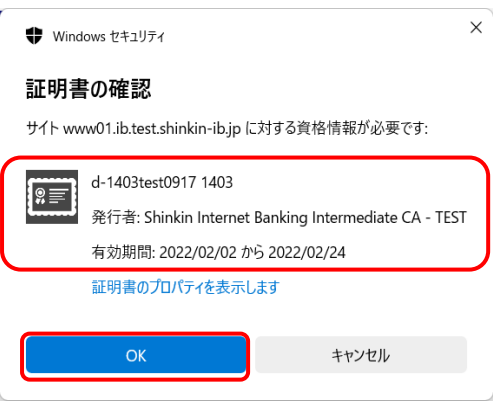
画面	操作
	12.「管理している Web サイト」に上記アドレスが登録されていることを確認し、「OK」ボタンを押下します。
	13. ポップアップブロックの「ポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押下します。



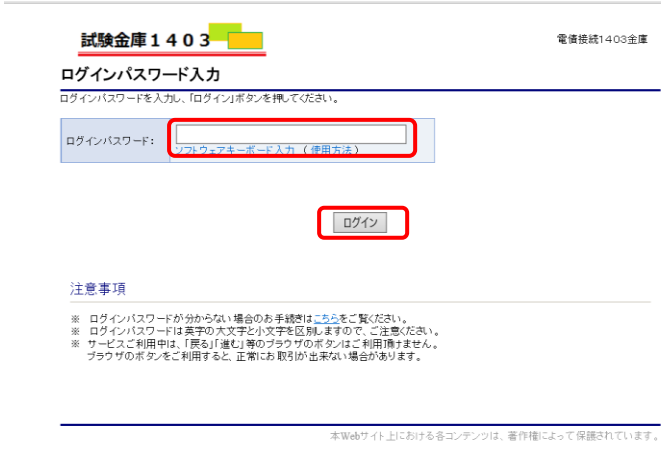
画面	操作
	<p>14.「詳細設定」タブを選択します。</p>
	<p>15.「TLS1.2 の使用」にチェックを入れ、 「適用」ボタンを押下します。 「OK」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
	<p>16. ホームボタンから、Microsoft Edgeを起動します。</p>
	<p>17. 表示された Web サイトの画面右上の「…」を押下し、メニューから「設定」を選択します。</p>




画面	操作
	<p>18.「設定」のタブが表示されますので、「既定のブラウザー」を選択します。</p>
	<p>19.「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」で、「許可」を選択します。</p>
	<p>20.「再起動」ボタンを押下し、ブラウザーを再起動します。</p>

画面	操作
	<p>21.「設定」タブを閉じます。</p>
	<p>22.ご利用の信用金庫の HP 画面を表示します。</p> <p>23.ブラウザ右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択します。</p>

画面	操作
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンを押下します。</p>
	<p>25. 電債システムのログイン画面を表示し、アドレスバーの左に IE のアイコンが表示されていることを確認します。</p> <p>26. 「電子証明書ログイン」ボタンを押下します。</p>
	<p>27. 取得した電子証明書を確認し、「OK」ボタンを押下します。</p>

画面	操作
	<p>28. 電子証明書を複数取得している場合は、「その他」をクリックし、該当の電子証明書を選択して、「OK」ボタンを押下します。</p>
	<p>29. 本画面が表示された場合は、再度該当の証明書を選択し、「OK」ボタンを押下します。（表示されない場合、本項番はスキップしてください。）</p>
	<p>30. 「ログインパスワード」入力欄にログインパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押下します。</p>

画面	操作									
<div><div>試験金庫1403</div><div>電債接続1403金庫</div><div>電子証明書更新通知</div><div>電子証明書の有効期限が近づいています。有効期限内に更新を行ってください。</div><div><div>現在の日付:</div><div>2022/02/04</div></div><div><div>有効期限:</div><div>2022/02/23</div></div><div><div>確認</div></div><div>本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。</div></div>	31.「確認」ボタンを押下します。									
<div><div>試験金庫1403</div><div>電債接続1403金庫 ようこそ テストA 様</div><div>ログアウト</div><div>サービス一覧</div><div>電子証明書の有効期限が近づいています。(2022/02/23 まで有効) この有効期限を過ぎるとログインすることができなくなってしまうので、下記の「証明書更新」ボタンより早めの更新をお願い致します。</div><div><div>証明書更新</div></div><div>利用するサービスを選択してください。</div><div><div>しんきん電子記録債権サービス</div></div><div>ユーザ情報に関する操作について</div><div>ユーザ情報に関する操作は、下記のご利用方法のとおり実施してください。</div><div><table><tr><th>ユーザ情報に関する操作</th><th>メニュー</th><th>ご利用方法</th></tr><tr><td>・承認パスワード変更 ・電債業務権限管理</td><td><div>しんきん電子記録債権サービス</div></td><td>(1) 左記ボタンをクリックし、しんきん電子記録債権サービスにアクセスしてください。 (2) 「管理業務」タブをクリックしてください。 (3) 「ユーザ情報管理」ボタンをクリックしてください。</td></tr><tr><td>・ユーザ登録／解除 ・メールアドレス変更 ・ユーザ名変更 ・ログインパスワード管理 ・電子証明書管理</td><td><div>ユーザ管理業務</div></td><td>左記ボタンをクリックし、「ユーザ管理業務」にアクセスしてください。</td></tr></table></div><div>本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。</div></div>	ユーザ情報に関する操作	メニュー	ご利用方法	・承認パスワード変更 ・電債業務権限管理	<div>しんきん電子記録債権サービス</div>	(1) 左記ボタンをクリックし、しんきん電子記録債権サービスにアクセスしてください。 (2) 「管理業務」タブをクリックしてください。 (3) 「ユーザ情報管理」ボタンをクリックしてください。	・ユーザ登録／解除 ・メールアドレス変更 ・ユーザ名変更 ・ログインパスワード管理 ・電子証明書管理	<div>ユーザ管理業務</div>	左記ボタンをクリックし、「ユーザ管理業務」にアクセスしてください。	32.「証明書更新」ボタンを押下します。
ユーザ情報に関する操作	メニュー	ご利用方法								
・承認パスワード変更 ・電債業務権限管理	<div>しんきん電子記録債権サービス</div>	(1) 左記ボタンをクリックし、しんきん電子記録債権サービスにアクセスしてください。 (2) 「管理業務」タブをクリックしてください。 (3) 「ユーザ情報管理」ボタンをクリックしてください。								
・ユーザ登録／解除 ・メールアドレス変更 ・ユーザ名変更 ・ログインパスワード管理 ・電子証明書管理	<div>ユーザ管理業務</div>	左記ボタンをクリックし、「ユーザ管理業務」にアクセスしてください。								
<div><div>しんきん電子証明書認証局</div><div>電子証明書更新開始</div><div>電子証明書の更新を開始します。「更新」ボタンを押して下さい。</div><div><div>更新</div></div></div>	33.しんきん電子証明書認証局の「電子証明書更新開始」画面が表示されるので、「更新」を押下します。									

画面	操作
	<p>34.「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>
	<p>35.「新しい RSA キーを作成します」画面が表示された場合は、[OK]を押下します。（表示されない場合は、本項番をスキップしてください。）</p>
	<p>36. 再度「Web アクセスの確認」画面が表示されるので、「はい」を押下します。</p>

画面	操作
<div data-bbox="132 327 917 651"> <div>しんきん電子証明書認証局</div> <p>電子証明書のインストールが完了しました</p> <p>ご使用のパソコンへ電子証明書がインストールされました。 ログインを行う場合は「電子証明書ログイン」ボタンから、この電子証明書を使用してログインしてください。</p> <div>電子証明書情報</div> <div> <div>\$\$cert_DN\$\$</div> <div>シリアル番号 = \$\$cert_serial\$\$</div> </div> <p>※ この電子証明書がインストールされたパソコン以外ではログインできません。 ※ 電子証明書の有効期間は1年です。</p> <div>このウィンドウを閉じる</div> </div>	<p>37. 電子証明書の更新完了を確認します。</p> <p>38. 「このウィンドウを閉じる」を押下して、しんきん電子証明書認証局を終了します。</p>